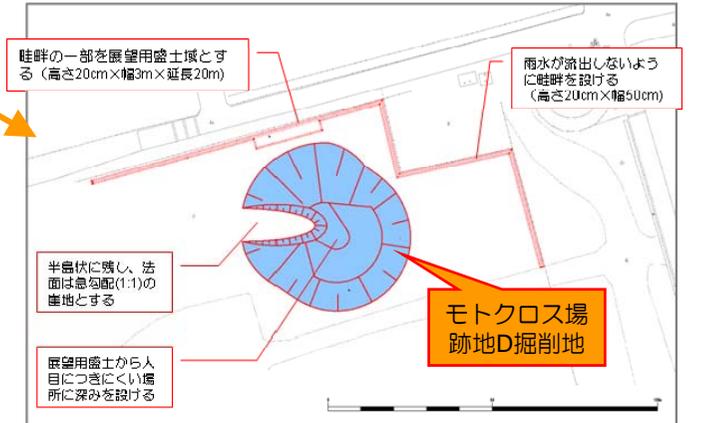
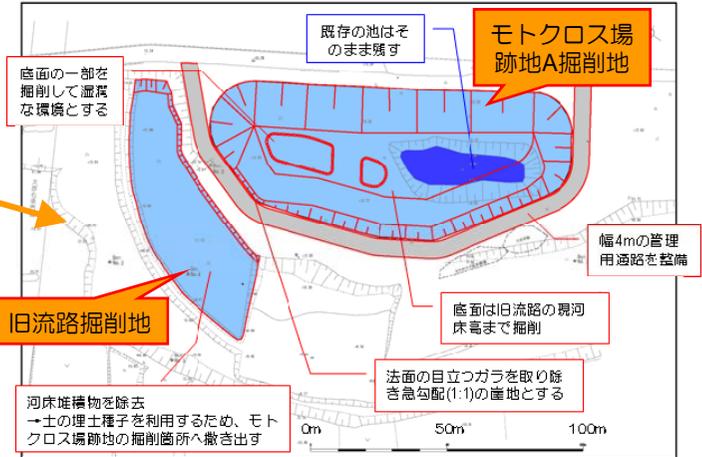
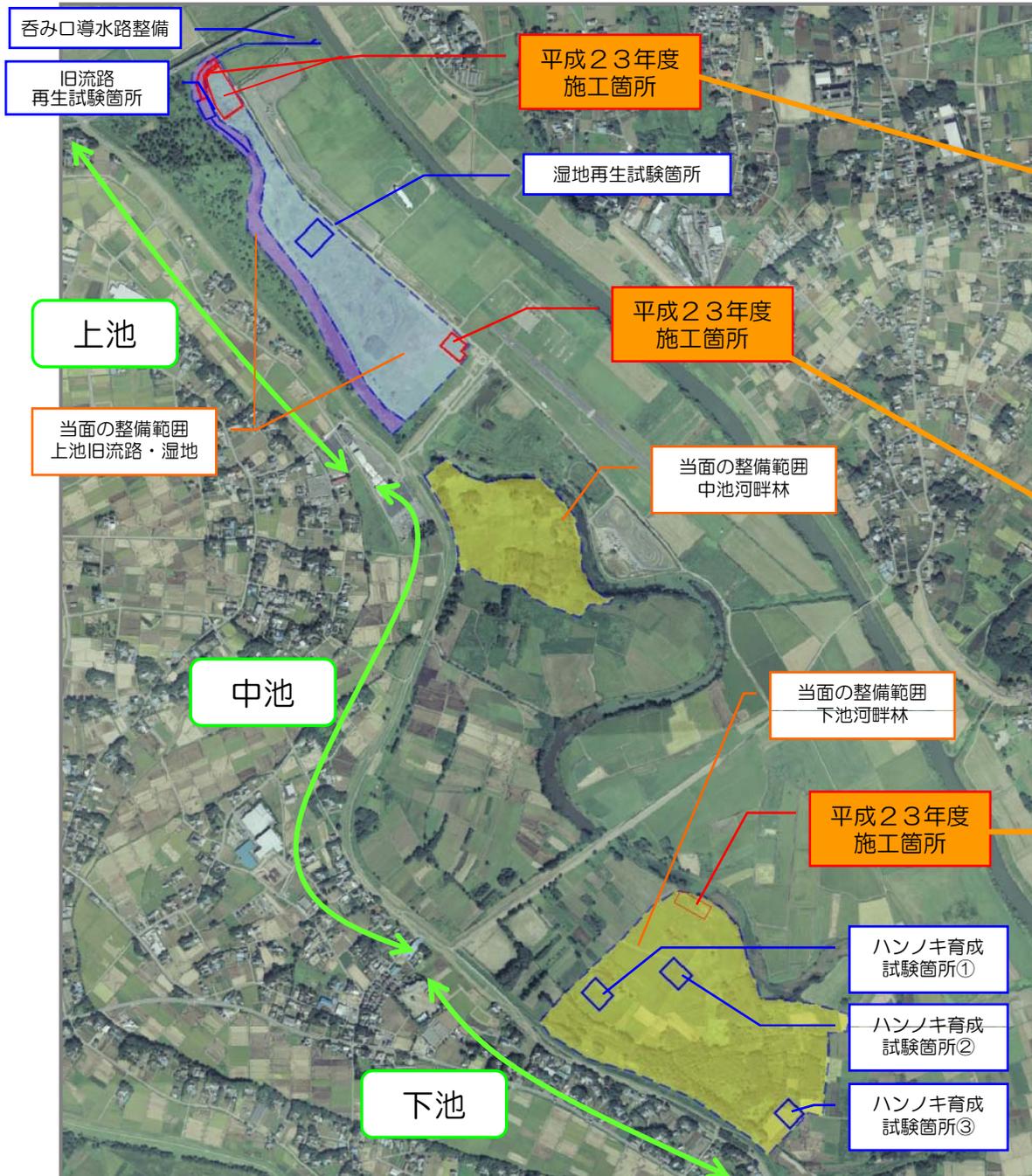


資料－４

第31回 荒川太郎右衛門自然再生協議会
2012年7月21日

施工箇所の定点撮影等について

施工箇所と内容



施工箇所の写真撮影

● 撮影の主旨と方法

① 主旨

- 平成24年2月末の施工箇所について、初期の変化、植物の変化の大きい春季の状況を把握するため、定点で写真撮影を行いました。

② 撮影方法

- 4月から5月まで毎週撮影を行いました。その後は概ね1月に1回のペースで実施しています。
- 施工箇所の全体を見わたせる場所を撮影位置としました。(毎回同じ場所で撮影するため、選定した位置には目印を付けました)
- 撮影の方法は、三脚を使用しカメラのレンズ位置までの高さを1.5mとし、28mm相当の広角で撮影を行いました。(撮影画像を見て毎回同じ画面となるようにしました)



施工箇所の写真撮影

1) 旧流路掘削地



●撮影位置
①,②は撮影の方向

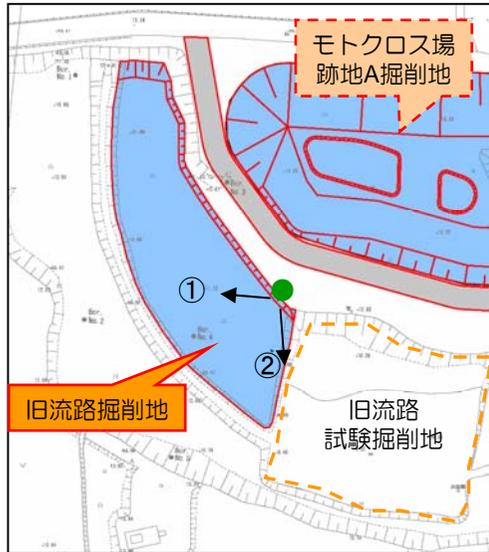
●撮影方向①



施工箇所の写真撮影

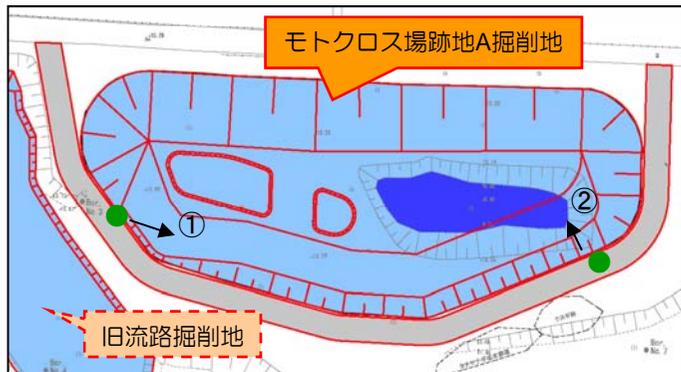
1) 旧流路掘削地

●撮影方向②



施工箇所の写真撮影

2) モトクロス場跡地A掘削地



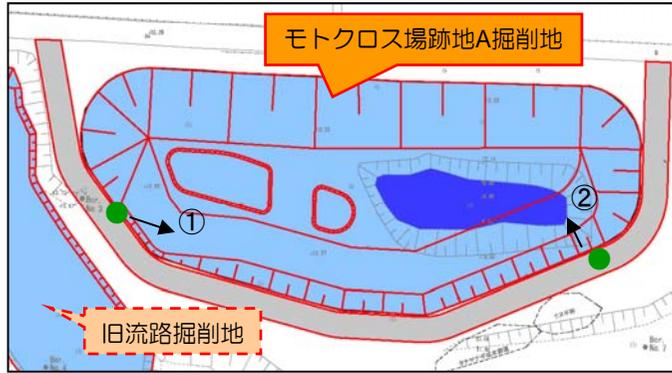
●撮影位置
①,②は撮影の方向

●撮影方向①



施工箇所の写真撮影

2) モトクロス場跡地A掘削地



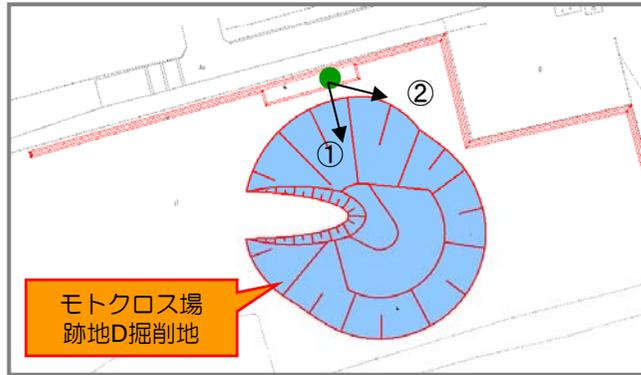
●撮影位置
①,②は撮影の方向

●撮影方向②



施工箇所の写真撮影

3) モトクロス場跡地D掘削地



●撮影位置
①,②は撮影の方向

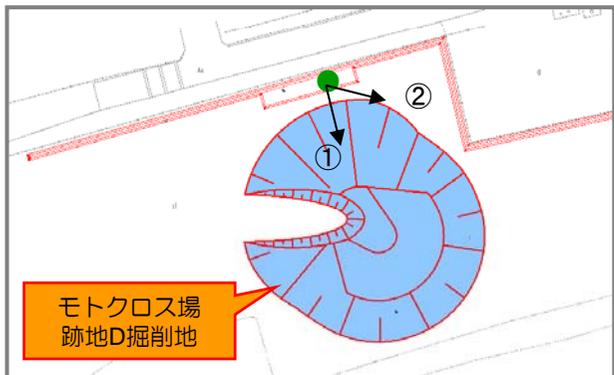
●撮影方向①



*草で視野が遮られたため、立ち位置と俯角を変えた。

施工箇所の写真撮影

3) モトクロス場跡地D掘削地



●撮影位置

①,②は撮影の方向

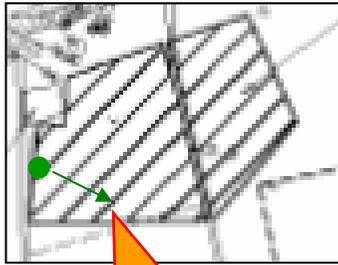
●撮影方向②



*草で視野が遮られたため、立ち位置と俯角を変えた。

施工箇所の写真撮影

4) ハンノキ移植地



ハンノキ移植地

● 撮影位置
← は撮影の方向

